

宮田小だより

み:自ら進んで学ぶ子 **や**:優しい心で助け合う子 **た**:たくましく粘り強い子 3月号 No 17 令和 3年 3月 5日 市川市立宮田小学校

あの日を忘れない

校長 本多 妃佐子

2月13日(十)午後11時8分に福島県・宮城県を中心とする最大震度6強の地震があり ました。そろそろ床に入ろうかという時間に、地震速報の警告音とともに強い揺れ、長い揺れ が続きました。「3.11」から10年を迎えようとしています。忘れかけていたあの日のこ とが蘇りました。

平成23年3月11日午後2時46分に、これまで経験したことのない大きな地震が発生し ました。子どもたちと校庭に避難しましたが、地面から突き上げるような揺れで立ってはいら れませんでした。揺れが収まると、テレビが、「東北地方で、とても大きい地震があったもよ うです。」と伝えていました。

震災による死者・行方不明者は18.000人以上、津波は一瞬にして家も車も道路も学校 も、すべてを流していきました。この大地震と大津波、そして原子力発電所の事故は、美しく 豊かな日本の国を大きく変えてしまいました。これが自然の力なのです。先日の地震も、東日 本大震災の余震と聞きました。人間など、自然の力の前では何もできません。

以前のような美しく豊かな日本の国にするために、私たちには何ができるのでしょうか。ま ず、このことを忘れないことです。自分の子どもたちにきちんと話していかなければなりませ ん。自然の力の大きさをかみしめて災害への備えを大事にして暮らすことが大切なのです。

子どもたちには、今こうして生きていることの幸せをきちんと受け止めて、生きられなかっ

た子どもたちの分も、勉強して成長して、日本の国を作り直し ていってほしいと願っています。

さて、制限のある教育活動の中ですが、先生方や子どもたち はお世話になった卒業生に感謝の気持ちを伝えようと、工夫し

て取り組みました。縦割グル ープのお兄さん・お姉さんに 感謝状を製作しました。中は 寄せ書きになっていて、一人 一人の思い出を書いて、5年



生がきれいに貼ってくれました。

長かった冬も終わりに近づき、春はすぐそこまで来ていま す。一日一日を優しい気持ちで、大切に過ごしたいものです。

緊急事態宣言が延長された場合の対応について(お知らせとお願い)

- ① 3/8「保護者会」は紙面にて代替とします。
 - ・子供たちの学習・生活の様子
 - ・進級した学年での留意事項(日課 新しい学習 宿泊等の行事 委員会・クラブなど)
 - ・学級役員さんへのお礼 その他

3/9 5年「校外学習」は延期します。

再度の延期になります。3/9はお弁当の持参をお願いします。 関係各方面に調整がつきましたので、3/23(火)に実施します。

大変恐縮ですが、お弁当のご用意をお願いします。

③ 3/19 6年「卒業式」は実施します。

2月にご案内の通り、実施いたします。学校とご家庭で、精一杯卒業生を送りたいと考えて います。

- ④ 3/24 保護者向け「体育参観」「6年生を送る会」の動画を見る時間を設けます。 保護者会で来校いただけないことになりましたので、3/24(水)2校時・3校時 講堂に て、動画をご覧いただけるようにします。卒業生の保護者の皆様もご覧いただけます。
- ⑤ 3/24 「親子清掃」は実施します。 密にならないように工夫しながら、一年間お世話になった教室などを親子で掃除します。保 護者の方に教えてもらったり、ほめてもらったりしながら掃除が上手になっていきます。お 時間の都合のつく方のご出席をお待ちしています。

令和2年度 学校関係者評価

学校運営協議会委員の皆様から学校運営に関して、評価をいただきました。今年度は、学校に おいでいただいて、子供たちの様子をご覧いただく機会が少なかったのですが、創立70周年記 念式典や挨拶運動にご参加くださいました。

	確かな学力 4.5	豊かな心 4・5	健やかな体 4	信頼される学校 4.5
	・時間の足りない中	•挨拶、学級活動等、	密にならないよう	・学校からの情報
達成状況	効率的に進められ	人とかかわることが	に工夫している。	量が増えた。
	ている。	できている。	遊びの中でルール	・学校の発信は素
5:十分	子供が好奇心を持	・返事や発表、皆の	も学んでいてよい。	晴らしい。家庭か
	って進んで取り組	笑顔や表情がよい。	・遅い就寝時間、長	らの意見もすくえ
1:全く	んでいる。	・廊下ですれ違う子	いゲーム視聴は、保	るように。
	・低学年からの外国	が自分から目を合わ	護者と解決してほ	
	語授業はよい。	せて挨拶する。	しい。	
学校へ	・コロナ禍で集団生活が大変な中、いろいろ工夫がありよい。子供たちも元気に学校へ			
	行ける喜びを改めて感じている。 · 読書など心を落ち着かせる時間を作れたらよい。			
の意見	・これからは保護者・地域の人などと以前のように交流の場を作れるとよい。			

卒業生から皆さんへ

~心を込めて一針一針縫いました~

卒業生の皆さんから、先生方や各クラスに 手作りの雑巾が送られました。

一針一針丁寧に根気強く、校章が刺繍され ています。布に向かい合う卒業生の皆さんの 真剣な顔つきが思い浮かびます。

ありがとうございます。大切に使わせてい ただきます。でも、もったいなくて使えそう にありません。



ウサギの名前 募集中(飼育栽培委員会)



【特徴】 白と茶色のブチ 動きが素早い ニンジンが好き

【特徴】 薄茶色 少し臆病 キャベツが好き



